

event information

4/15 → 4/27

集会等が中止になる場合があります。主催者に必ずご確認ください。
☐ : オンライン／一部オンライン

東日本

4月17日(木)

●琉球弧を再び戦場にさせない! 宮古島はいま 18時半 講師 下地茜 神奈川・横浜市技能文化会館(関内) 800円 主催 島ぐるみ会議と神奈川を結ぶ会 TEL 090(4822)4798
●武器見本市反対! シット・イン 12時 千葉県庁前羽衣橋(モノレール・県庁前) 主催 安保関連法に反対するママの会@ちば X @Mo_No_War_Chiba
●日米同性カップル在留資格訴訟 感謝祭 19時 東京・北沢タウンホール(京王・下北沢) 1000円 主催者 Face book 掲載の申込みフォームからメールから要予約 主催 外国人同性パートナー在留資格訴訟を応援する会 ☒ lilainto_kyo@gmail.com

4月18日(金)

●マイナナンバー違憲訴訟 最高裁における展望! マイナナンバー制度はどこへ向かうのか? 18時半 お話 小賀坂徹 かながわ県民センター(横

浜) 主催 同訴訟神奈川弁護団・原告団 TEL 080(5052)0270
●済州島4・3抗争77周年追悼 19日も 18日18時 19日15時 講師 金鍾旻 コンサート 加藤登紀子 東京・日暮里サニーホール(日暮里) 3500円 学生1000円 Peatix より要予約 主催 済州島四・三事件を考える会

4月19日(土)

●国会議員会館前行動 14時 東京・衆議院第2議員会館前(地・国会議事堂前) 主催 総がかり行動実行委ほか TEL 03(3221)4668
●女性支援法施行から1年 支援現場&自治体は変わったか? 14時 講師 戒能民江 東京・立川市女性総合センターアイム(立川) 1000円 学生・障がい者・生活困窮者等500円 要予約 主催 多摩で女性支援法を活かす会 ☒ tamajoseiikasukai@gmail.com
●ラジオと戦争 放送人たちの「報国」 14時 講師 大森淳郎 場所・主催共 東京・シビル(立川)1000円 要予約 TEL 042(524)9014

4月22日(火)

●長生炭鉱遺骨収容へ日本政府は動け! 政府との意見交

換会 13時半 東京・衆議院第1議員会館(地・国会議事堂前) 主催 長生炭鉱の水非常を歴史に刻む会 TEL 090(4803)5319

4月26日(土)

●いのちの海を守ろう! ALPS 処理汚染水を海に捨てるな集会&青のパレード 14時集会 講師 おしどりマコ・ケンほか 東京・日比谷コンベンションホール(地・霞ヶ関) 600円 16時半パレード ＊青色のものを身につけて参加を 主催 ALPS 処理汚染水差止訴訟原告団・支援する会 TEL 090(7797)4673
●現場から考える労働基準法改訂 18時半 講師 鴨桃代 東京・文京区民センター(地・春日) 800円 主催 許すな! 憲法改悪・市民連絡会 TEL 03(3221)4668

4月27日(日)

●核兵器廃絶と憲法9条 14時 講師 田中熙巳ほか 東京・文京区民センター(地・春日) 1000円 高校生・大学生・大学院生500円 要予約 主催 商社九条の会・東京 ☒ shosha9jo@gmail.com

西日本

4月19日(土)

●使用済み核燃料 再処理の闇 多くの疑問を解き明かそう 13時45分 講師 田窪雅文 大島秀利 大阪国労会

館(天満)1000円 要予約 主催 脱原発政策実現全国ネットワーク関西・福井ブロック TEL 072(843)1904

4月24日(木)

●リバティおおさか報告集会 15時 エルおおさか(地・天満橋) 連絡 大阪人権博物館(リバティおおさか) TEL 06(4301)7783

4月25日(金)

●パレスチナ虐殺とキリスト教シオニズム バイデンやトランプ政権との関係 18時半 講師 大宮有博 場所・主催共 兵庫・神戸学生青年センター(阪急・六甲) 700円 TEL 078(891)3018

4月26日(土)

☐ 『女性学年報』第45号合評会 13時半 講師 西川由紀 範麗娟 1000円 20日までに <https://forms.gle/fQiZdJu88w6dr3e88> から要予約 主催 日本女性学研究会 ☒ wssj.voice@gmail.com
☐ 『トランスジェンダー生徒と学校』を読む 17時 講師 土肥いつき 場所・主催共 京都・ウトロ平和祈念館(近鉄・伊勢田) 500円 主催者ウェブから要予約 TEL 0774(26)9222

イベント情報掲載について
イベントタイトル、開始時間、講師名、場所、最寄り駅、参加費の有無と金額、主催者と電話番号を、発行日の3週間前までにお送りください。紙幅の関係で掲載できないことがあります。ぜひ、イベントで「ふえみん」見本紙を配布してください。

かつて大多数のドイツの人々は、なぜヒトラーに従ったのか。ナチス・ドイツの宣伝相ヨーゼフ・ゲッベルスを描いた劇映画。危険ながらも加害者の視点から描くのは、SNS等でフェイクニュースやデマが飛び交い、極右勢力が台頭する現在の教訓にしようとするヨアヒム・A・ラング監督の意図だ。



© 2023 Zeitsprung Pictures GmbH
配給 アット エンタテインメント

監督はあらゆる資料を分析し、ゲッベルスの演出の舞台裏に迫る。厭戦気分が蔓延し、ユダヤ人に同情する人さえないドイツ国民に「戦争の必然性」「ユダヤ人駆除の必要性」をどう植え付けたのか。ヒトラーに認められたいという虚栄心も絡む。中でもスターリングラードでの大敗北を「総力戦の始まり」として鼓舞したゲッベルスの大演説をめぐるシーンは圧巻。その操作とデマゴグの手法を、今こそ見極めなければならぬ。東京・ヒューマントラストシネマ有楽町ほか全国公開中。

生活ニュースコンメンツ 協賛 岡本有佳 編著
昨年12月の尹錫悦大統領(当時)による「戒厳令」事件。大統領弾劾を求める国会議案は、一度は不成立となるも、2度目に成立。弾劾可決を後押ししたのは200万人もの市民たちで、中心はアイドルの応援ペンライトを片手に集まった若い女性たちだ。編著者が歴史的な弾劾可決日の集会的様子や集う人たちの思いを具に伝えたルポに、集会で歌を披露したフェミニストのアーティストであるイ・ラソンさん、韓国の独立メディア、メディア監視のグループ等へのインタビューを収めた一冊。

弾劾可決の日を歩く「私たちはいつもここにいた」



きな粉ウエハース
30個入り 248円



干し柿寒天
110g 324円



珈琲ゼリー
110g 292円



玄米おこし
1枚×10 324円

お茶うけに、どうぞ!

季節ごとの新商品から、お茶・コーヒー・基礎調味料など、くらしに必要で「ポリシーある」食品を扱っています。

お申し込み・お問い合わせは **ふえみんのお店** FAX 03-3401-3453
eメール info@femima.com 価格は税込み

ウェブショップ **ふえみんマルシェ** <https://femima.com/>

diary
ふえみん日誌

3/24 → 4/2
(賛同団体としての参加も含む)

3/26_wed
●再処理止めたい首都圏市民のつどいのポスティングと経産省別館前行動に参加。経産相宛て要請書も郵送

3/30_sun
●パレスチナに平和を! 緊急行動ほかによる「パレスチナ『土地の日』国際連帯アクション」に参加

4/1_tue
●メコンウォッチほかによるミャンマー情勢に関する日本政府宛て共同声明に団体賛同

つながるひろがるフェミ・ジャーナル
WOMEN'S DEMOCRATIC JOURNAL *femin*

ふえみん

定価800円/1ヵ月(送料込)
(毎月5、15、25日発行)
* 会員は会費に含む

〒150-0001
東京都渋谷区神宮前 3-31-18-301
事務局 03(3402)3244
編集部 03(3402)3238
FAX 03(3401)3453
eメール femin@jca.apc.org



<https://www.jca.apc.org/femin/>
journal.femin
@femin1946
femin_journal

振替 00180-6-196455
一般社団法人婦人民主クラブ
ふえみん婦人民主クラブ
責任編集